



千塚小学校学校便り

ふたば

令和5年3月24日

甲府市立千塚小学校

No. 10 校長 荻野清彦

学校教育目標

心豊かで たくましい子供

合い言葉

やわらか頭 やわらか体 やわらか心

本年度のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

本年度もコロナに翻弄された1年でしたが、我々教職員は「困難こそ最大の発展のチャンス」ととらえ、柔軟な思考で難局を乗り越えてきたつもりです。しかしそれも、保護者・地域の皆様のご理解とご協力があったことでした。

特に教育活動は、数多くの地域の方々のご支援により成り立っています。それらの行事等については、この学校便り「ふたば」で紹介させて頂きましたが、コロナで中止を余儀なくされた行事も多く、とても残念に思っております。

地域の皆様が、千塚の子供を愛し、この千塚地区を愛してくださっていることを、私たち教職員は肝に銘ずると共に、子供たちにもしっかりと伝えて参ります。本当にありがとうございました。

第149回卒業証書授与式を行いました。



3月22日、65名の6年生が胸を張って本校から巣立っていきました。

6年生は登校班の班長として、縦割り班リーダーとして、委員会活動・児童会活動やクラブ活動の中心として、全校を引っ張

り続けてくれました。その頼もしい最上級生としての後ろ姿は、後輩達の良き手本となりました。



式の後半では、卒業生の代表が、楽しかったこと、将来の夢、想う人への感謝の気持ちなどを発表しました。また、透き通るような声で歌を歌い

ました。これから多くの中学校に分かれ、自分の道を歩いていくこととなりますが、それぞれの目標に向かって頑張ってくれることを期待しています。



本年度最後の給食でした。

23日(木)



本校は7名の調理員で給食を作っています。児童と教職員分合わせて約400食を時間内に作ります。午前中の給食室は寒い日でも40℃近くなり、厳しい暑さとも戦っています。

今年度最後のメニューは、ごはん、なめこ汁、豚肉の生姜炒め、野菜のゆずドレッシングかけ、牛乳でした。

給食作成は失敗の許されない業務です。調理員は衛生管理について、(私の自宅とは)比較にならないほどの気の遣いようで毎日の業務に当たっています。子供たちが安全で美味しい給食を頂けるのも、そのお陰と児童には伝えているところです。

